

# 関係人口創出・拡大のための対流促進事業

令和6年度予算額 0.7億円  
(令和5年度予算額 0.8億円)

## 事業概要・目的

○関係人口は、特定の地域に継続的に多様な形で関わることで、地域の社会課題解決や魅力向上に貢献する存在であり、特に人口減少・高齢化の深刻な地域においては、関係人口が地域住民の共助の取組に参画していくことで、地域の内発的発展を誘発することが期待されます。

○関係人口を創出・拡大するためには、地域住民をはじめとした受入れ側と都市部住民双方のニーズを十分に把握しながら丁寧なマッチングを行うことができる中間支援組織の存在が重要です。

○このため、本事業においては、

- ①中間支援組織や地方公共団体が参加する官民連携協議会（かかわりラボ）の運営・機能強化検討
- ②中間支援組織が行う全国展開型の地域貢献モデル事業への支援等に取り組みます。

## 資金の流れ



## 事業イメージ・具体例

- ①**関係人口創出・拡大官民連携全国協議会の運営**  
関係人口の創出・拡大に向けて、かかわりラボを基盤に、全国規模のオンラインイベントや現地研修会の開催等とともに、会員間の情報交換の促進やマッチング等、かかわりラボの自立自走化に向け取組む民間事業者を支援します。
- ②**中間支援組織の地域貢献モデル事業への支援**  
かかわりラボの中間支援組織育成・支援機能として、中間支援組織と地域のマッチング等に取り組む民間事業者等によるモデル事業を支援します。  
【かかわりラボの取組例】



## 期待される効果

かかわりラボの枠組みにおいて、中間支援組織の育成・支援の取組の拡大を加速化することで、地方への人の流れを生み出すとともに、にぎわいの創出や地域の取組を支える担い手の確保に貢献します。